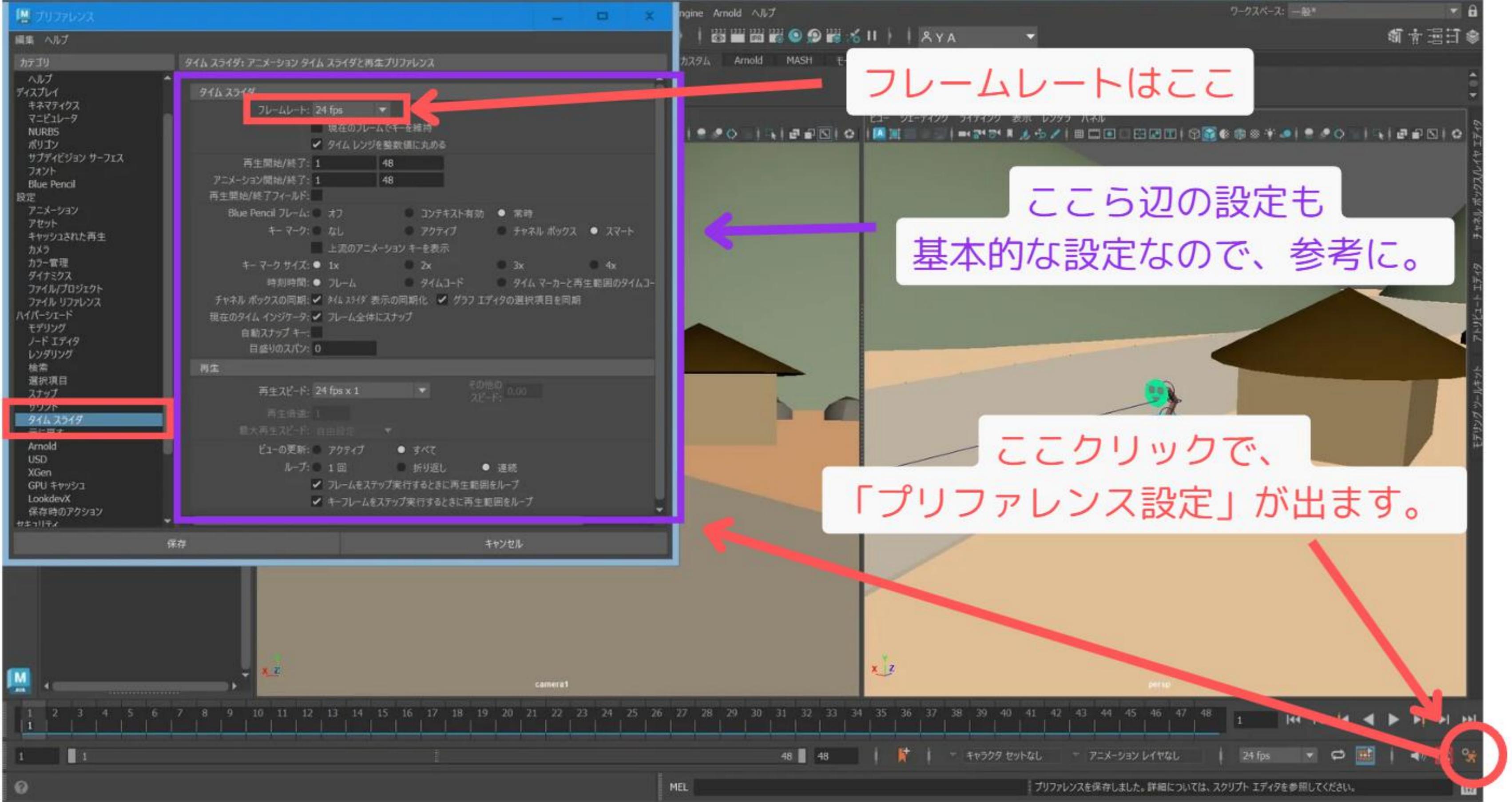
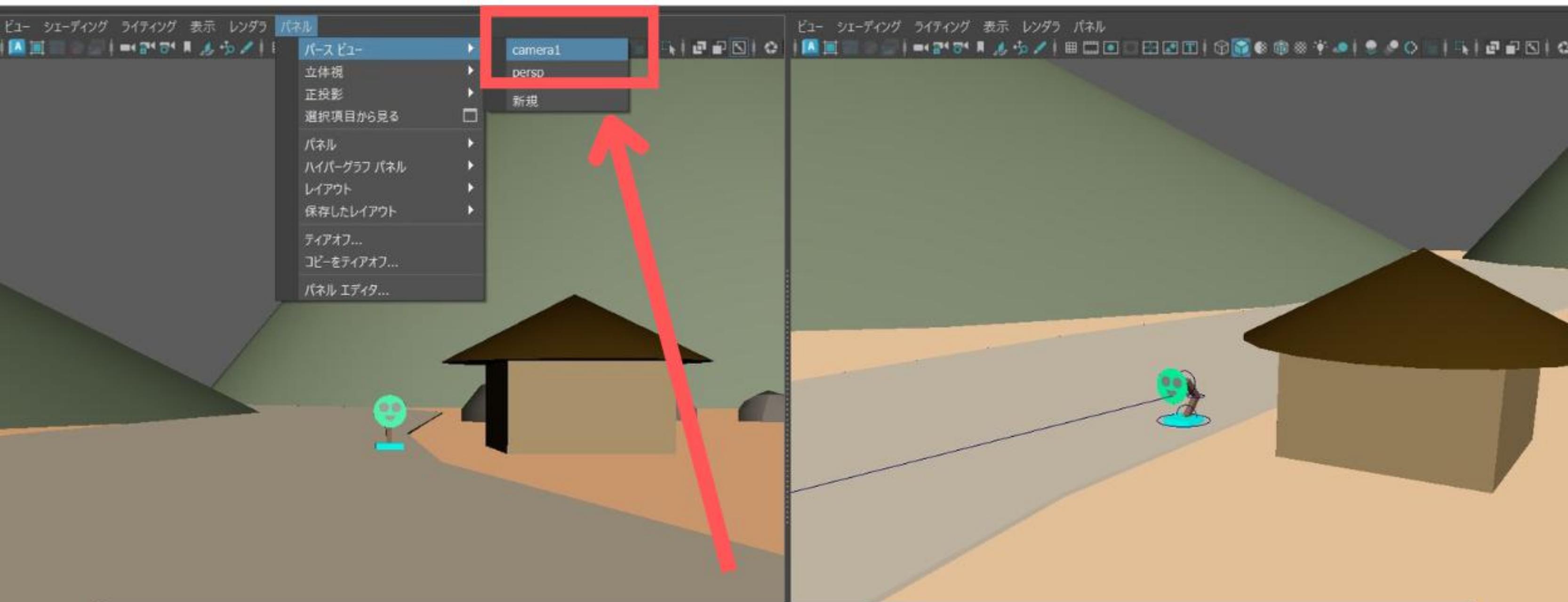


実際の再生範囲をここで調整する。







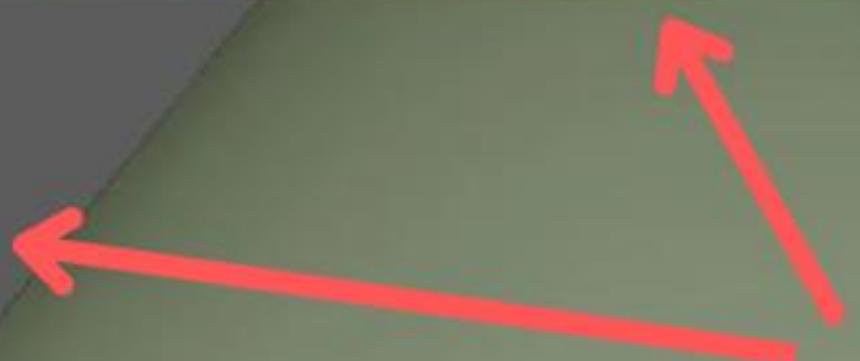
動画にしたいビュー（カメラ）に切り替える。

空白部分

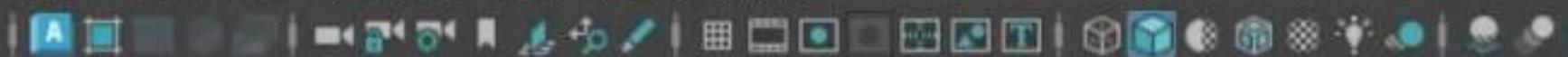
ビュー シェーディング ライティング 表示 レンダラ パネル



空白部分



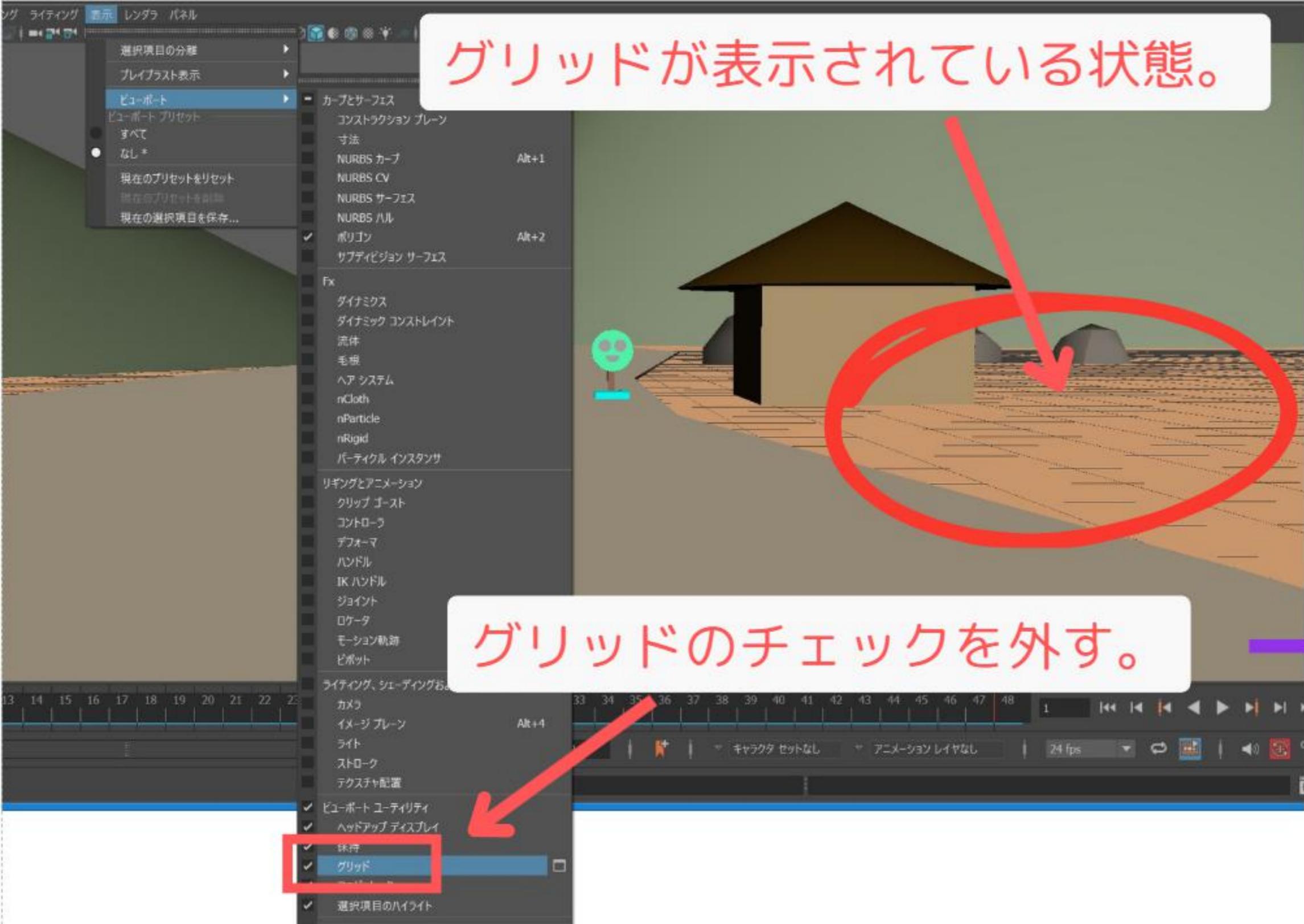
ビュー シェーディング ライティング 表示 レンダラ パネル



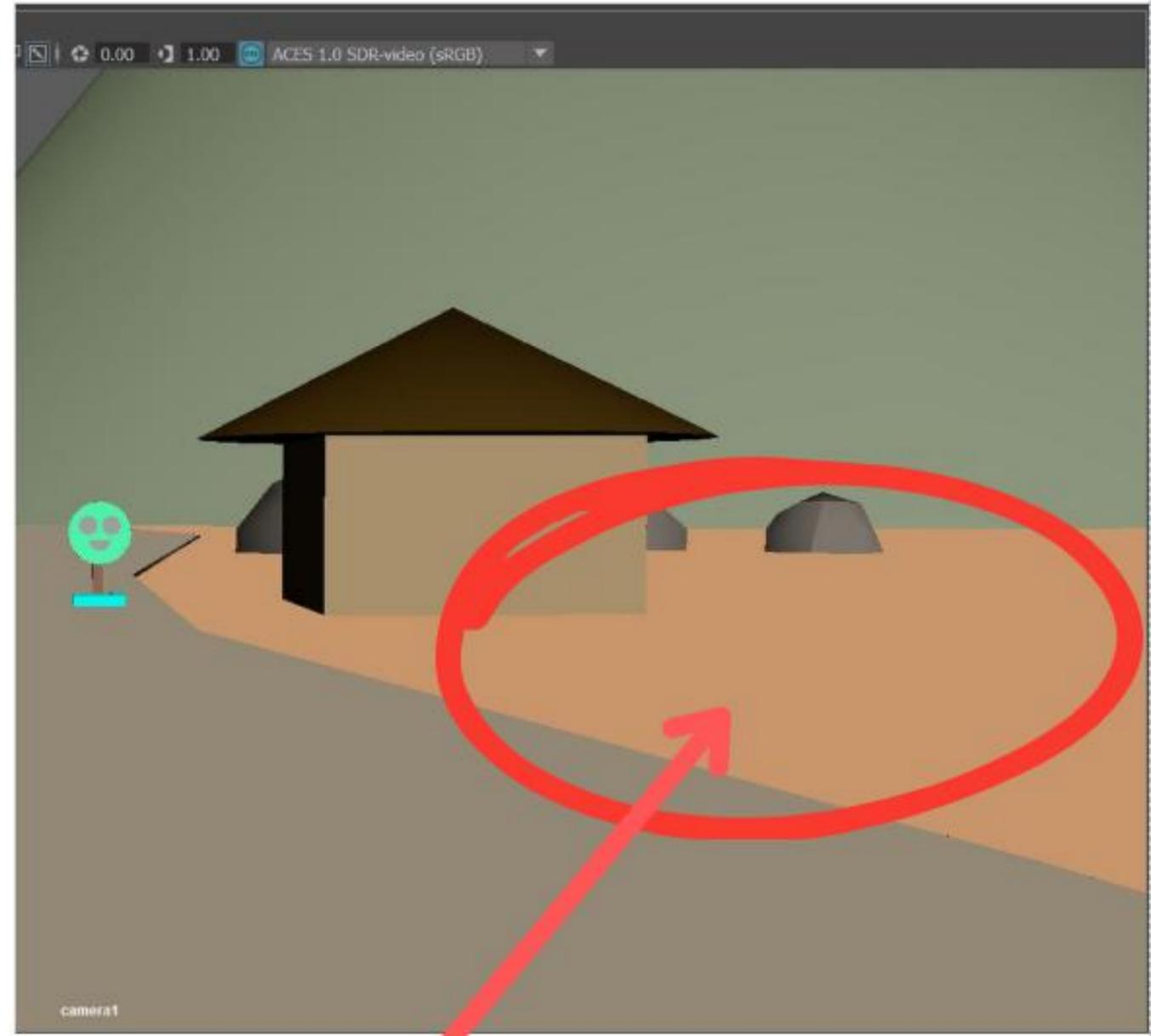
「ビュー」の「空白部分」をクリックすると、そのビューがアクティブになります。



グリッドが表示されている状態。



グリッドのチェックを外す。



グリッドが非表示になった。

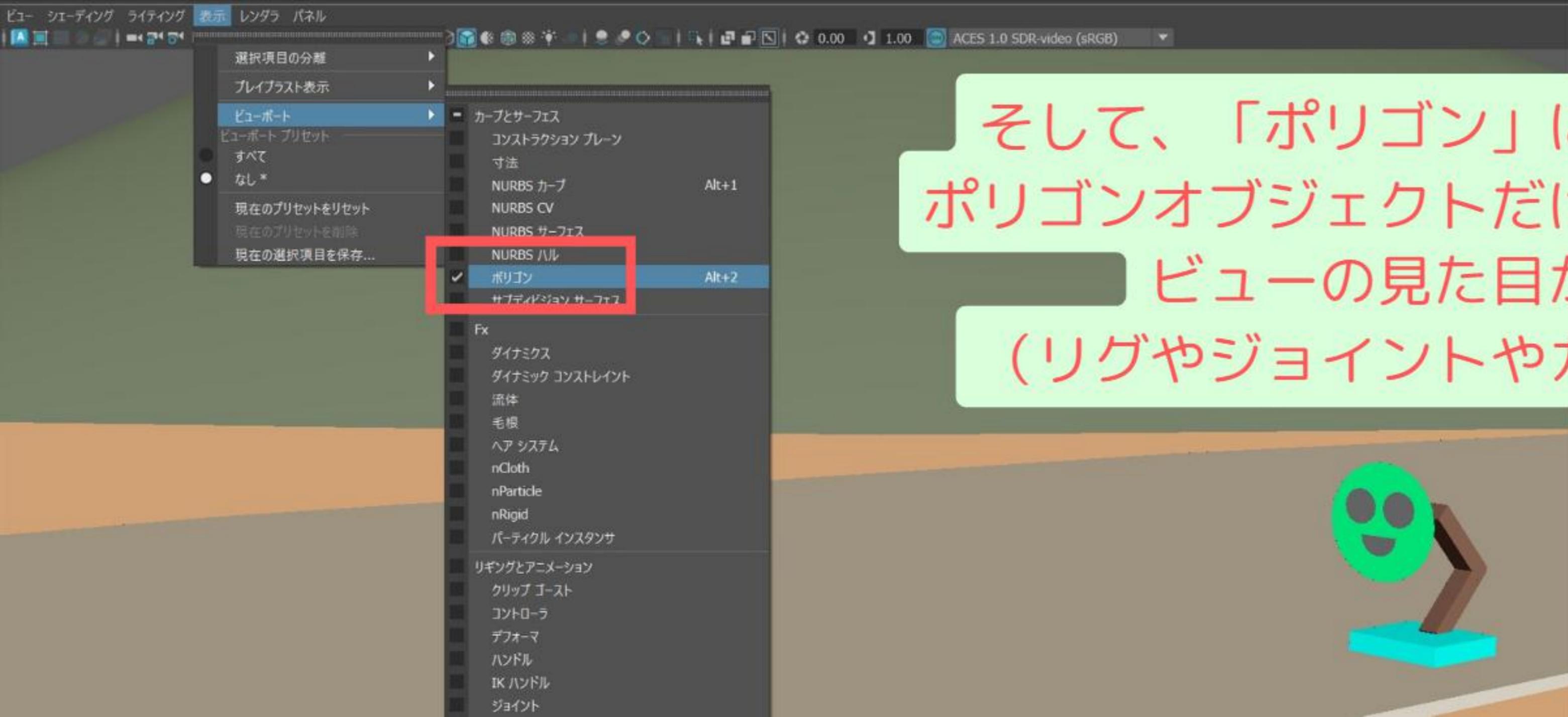


「表示」を「なし」にする。



そうすると、全てが非表示になる。

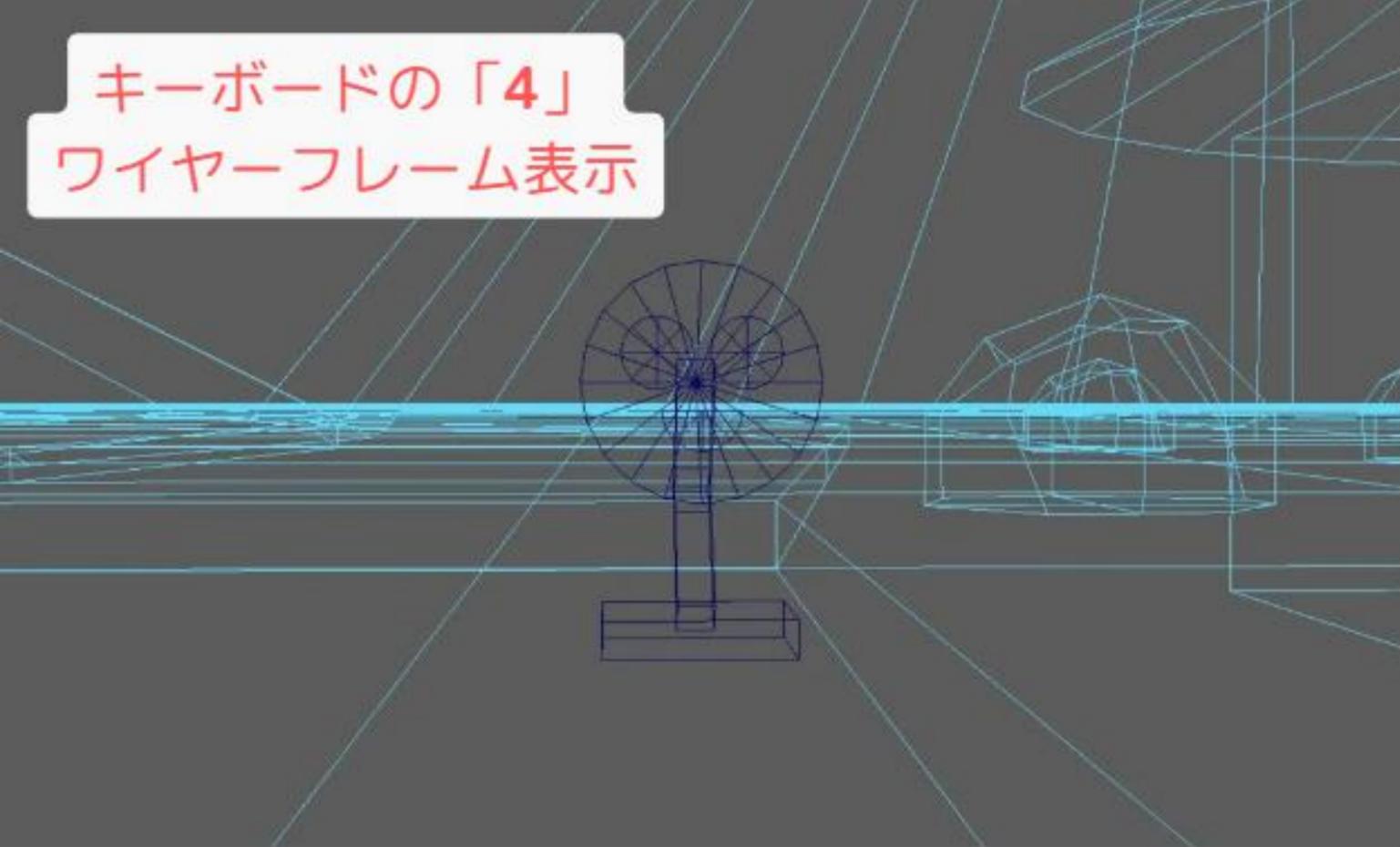




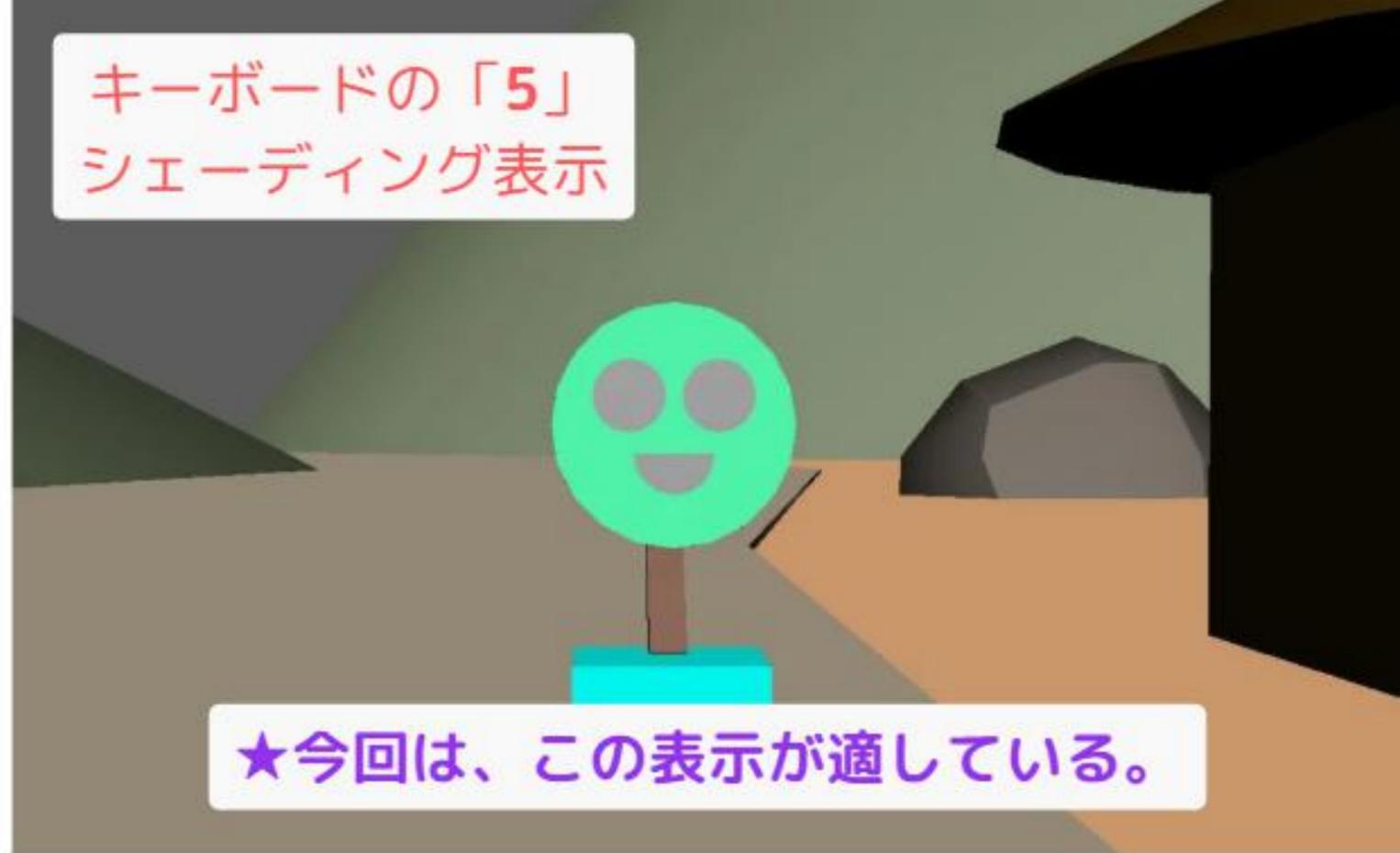
そして、「ポリゴン」にチェックを入れると、
ポリゴンオブジェクトだけ表示されるようになり、
ビューの見た目がすっきりした。
(リグやジョイントやカメラが見えなくなる)



キーボードの「4」
ワイヤーフレーム表示



キーボードの「5」
シェーディング表示



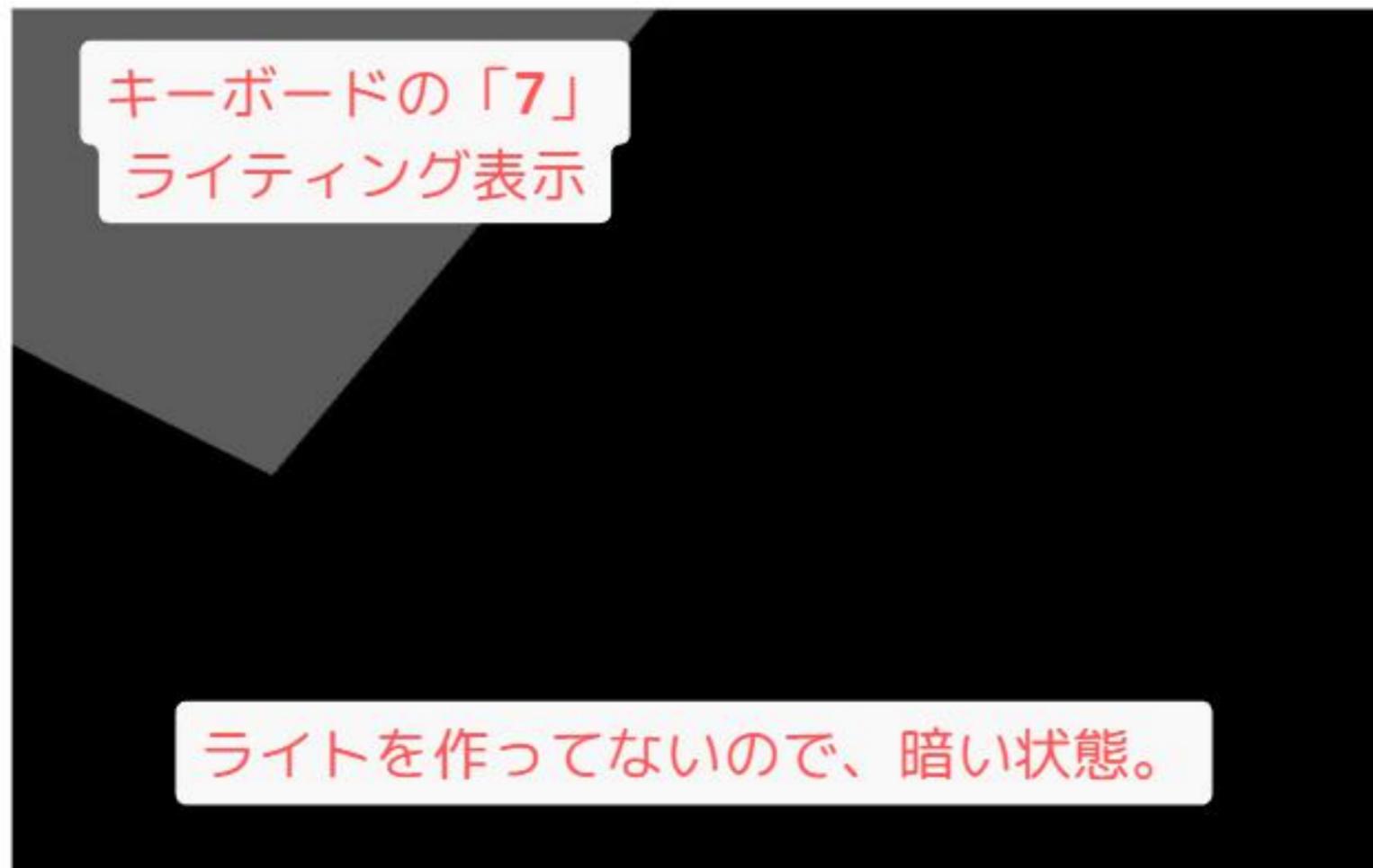
★今回は、この表示が適している。

キーボードの「6」
テクスチャ表示

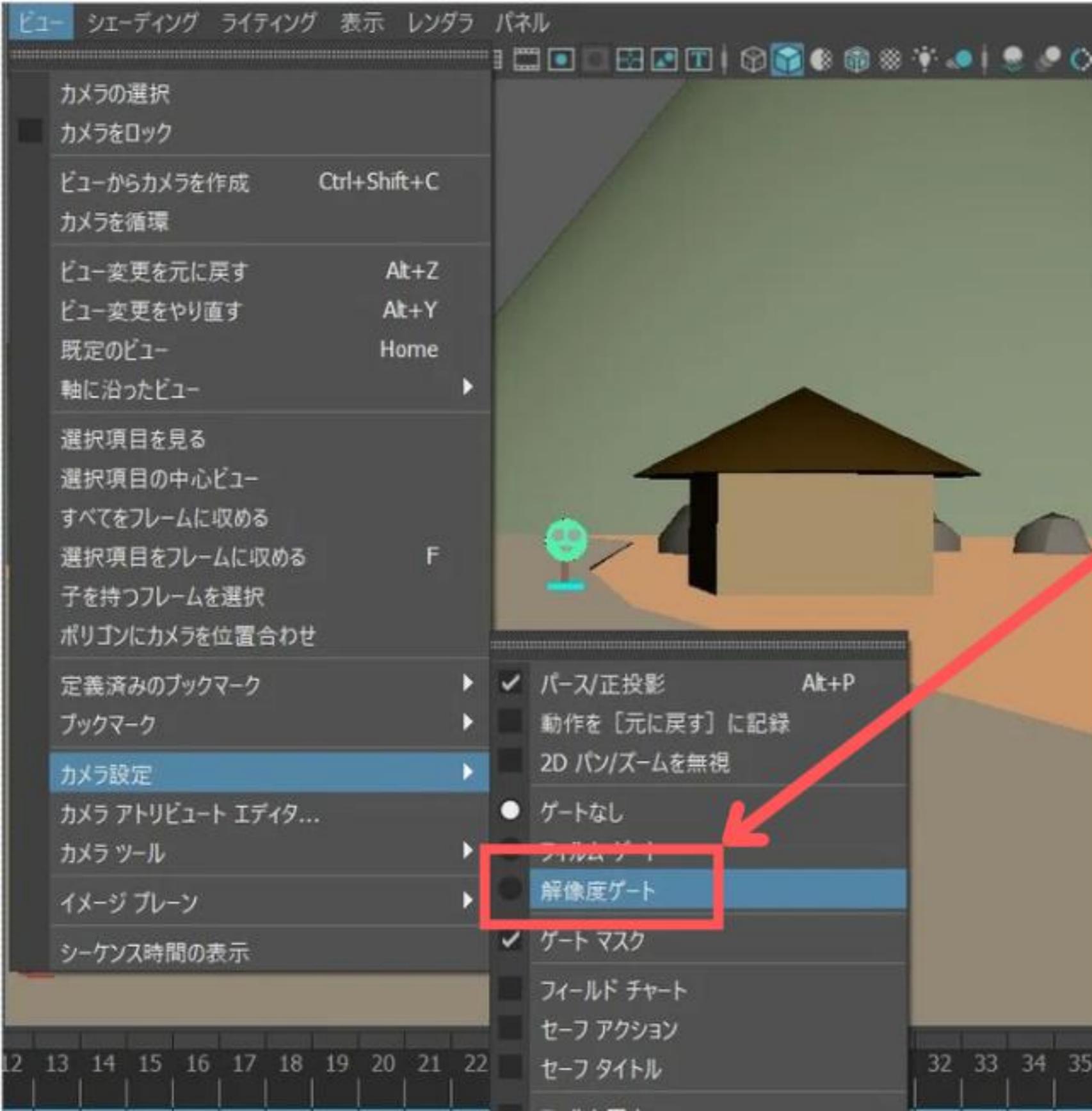


テクスチャを作っていない（貼っていない）ので、
シェーディング表示と見え方は変わらない。

キーボードの「7」
ライティング表示



ライトを作っていないので、暗い状態。

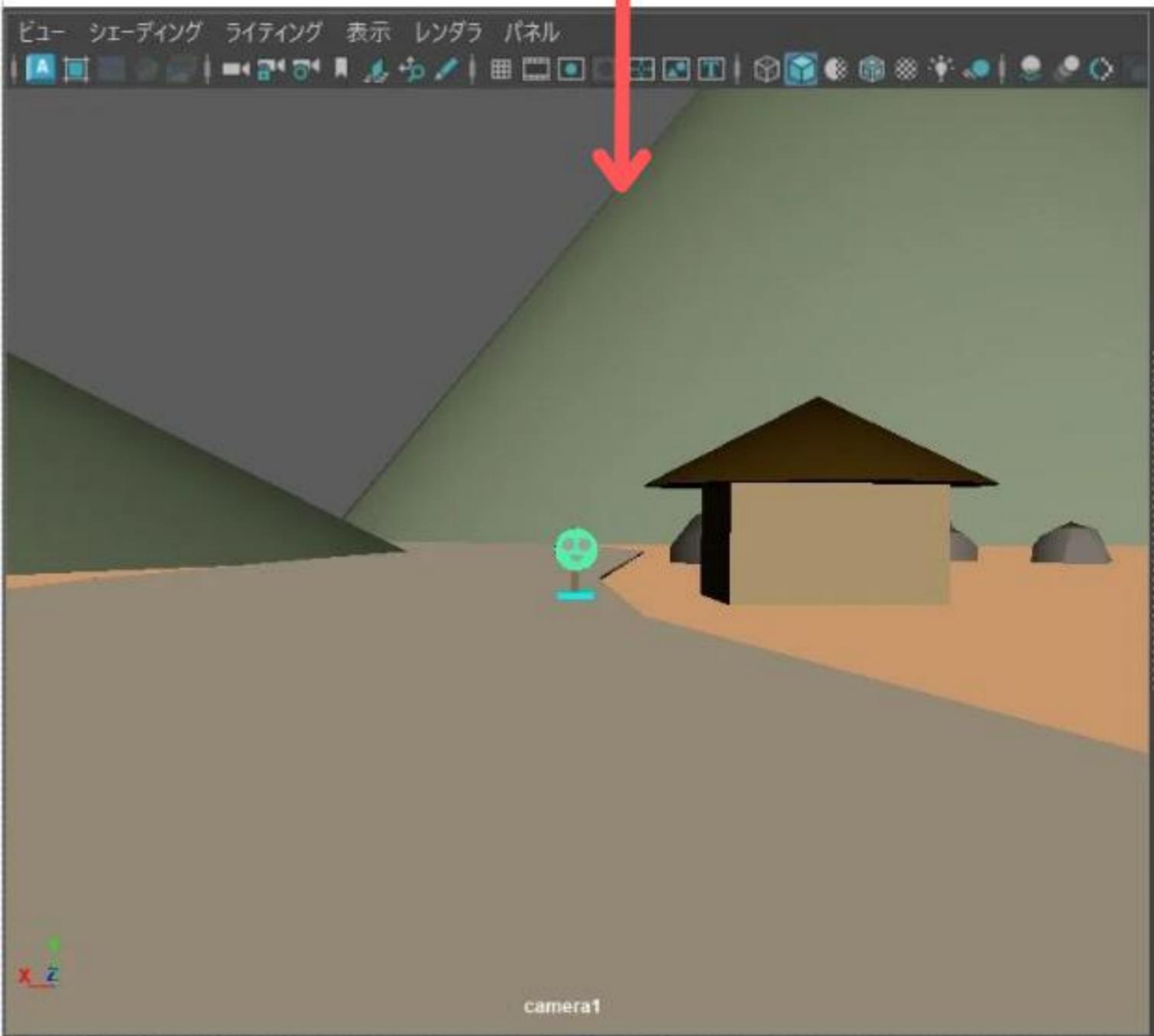


「解像度ゲート」にチェック入れる。



★解像度ゲート「あり」の場合。
後で説明する「レンダー設定」で設定した
縦横の比率が表示される。

解像度ゲート「なし」



解像度ゲート「あり」



1. タイムスライダーをマウスの右クリック

2. プレイブラストの「□」をクリック

カット
コピー
ペースト
削除
スナップ
キー
接線
Blue Pencil
タイム スライダーのブックマーク
色分けされたキー
キャッシュされた再生
再生スピード
キー マークの表示
再生ループ
範囲設定
時刻表示
ステップ プレビューの有効化
キーの自動スナップ
オーディオ
プレイブラスト...

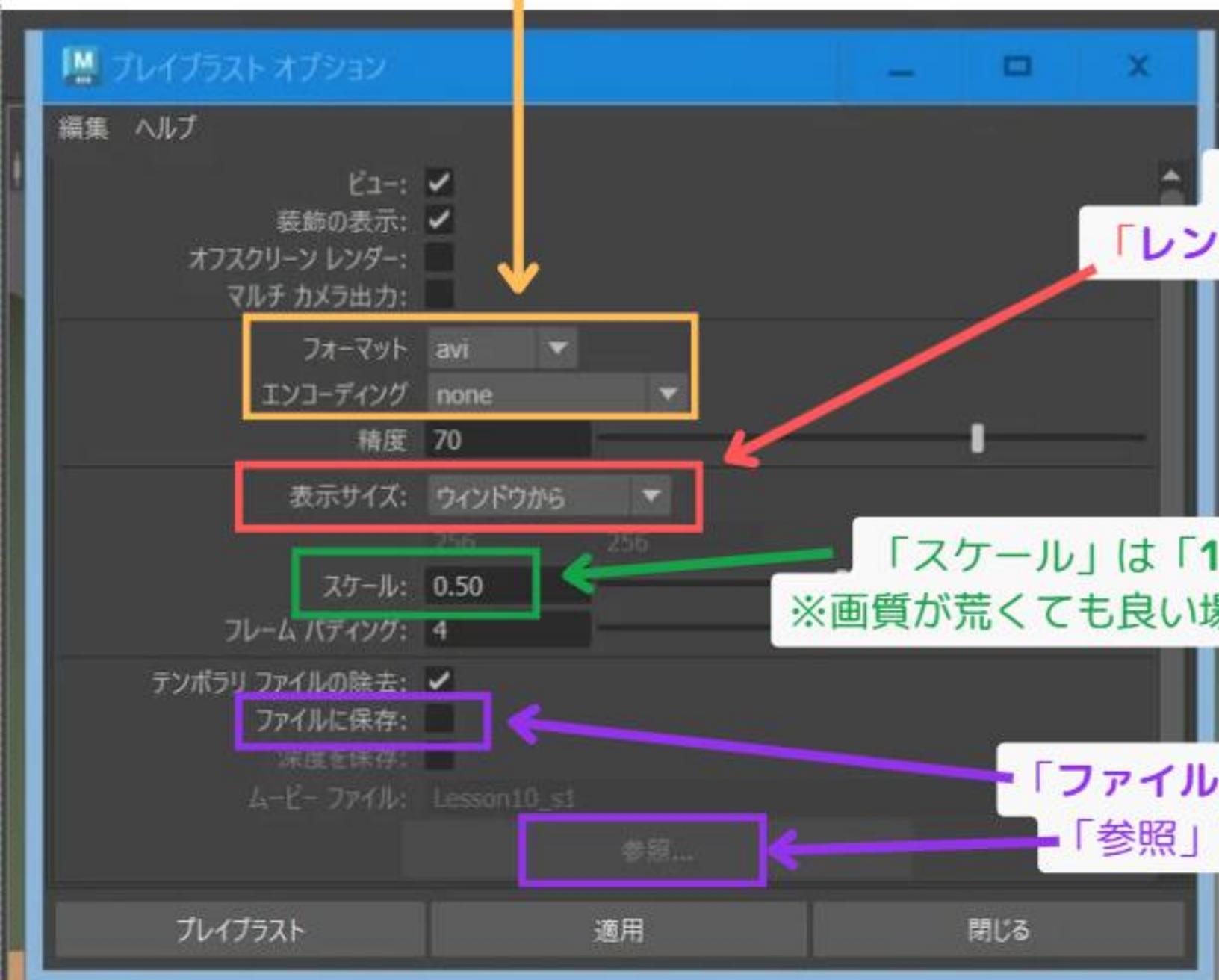


camera1

1

フォーマット設定

OS	推奨フォーマット	推奨エンコーディング	メモ
Windows	avi	MS-CRAM または IYUV ※noneも良いがデータ量が大きくなる	一般的で再生しやすい
Mac	qt	H.264	QuickTimeで再生可能



「表示サイズ」は「レンダー設定から」が推奨。

「スケール」は「1」（等倍）が推奨。
※画質が荒くても良い場合は「0.5」でも良い。

「ファイルに保存」チェック入れ、「参照」で保存場所を決める。

編集 ヘルプ

- ビュー:
- 装飾の表示:
- オフスクリーン レンダー:
- マルチ カメラ出力:

フォーマット qt ▼

エンコーディング

- PNG
- DV - PAL
- DVCPRO - PAL
- H.261
- H.263
- フォト - JPEG
- JPEG 2000
- モーション JPEG A
- モーション JPEG B
- MPEG-4 ビデオ
- PNG

精度

表示サイズ:

スケール:

フレーム パディング:

テンポラリ ファイルの除去:

ファイルに保存:

深度を保存:

ムービー ファイル:

プレイラスト

適用

閉じる

編集 ヘルプ

- ビュー:
- 装飾の表示:
- オフスクリーン レンダー:
- マルチ カメラ出力:

フォーマット avi ▼

エンコーディング ▼

精度

- IYUV コーデック
- MS-RLE
- MS-CRAM
- MS-YUV
- Toshiba YUV411
- none

- 表示サイズ:
- スケール:
- フレーム パディング:

- テンポラリ ファイルの除去:
- ファイルに保存:
- 深度を保存:

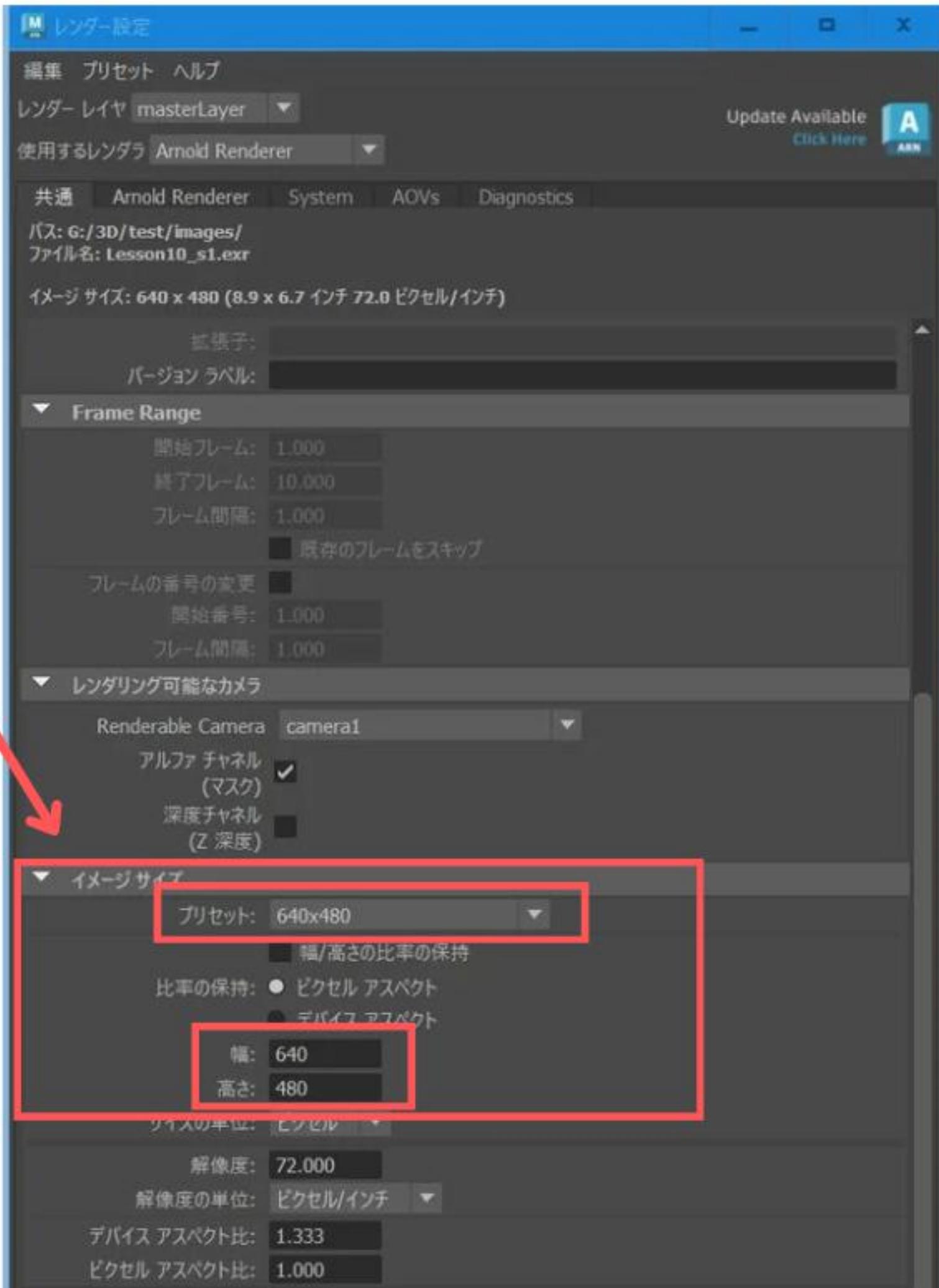
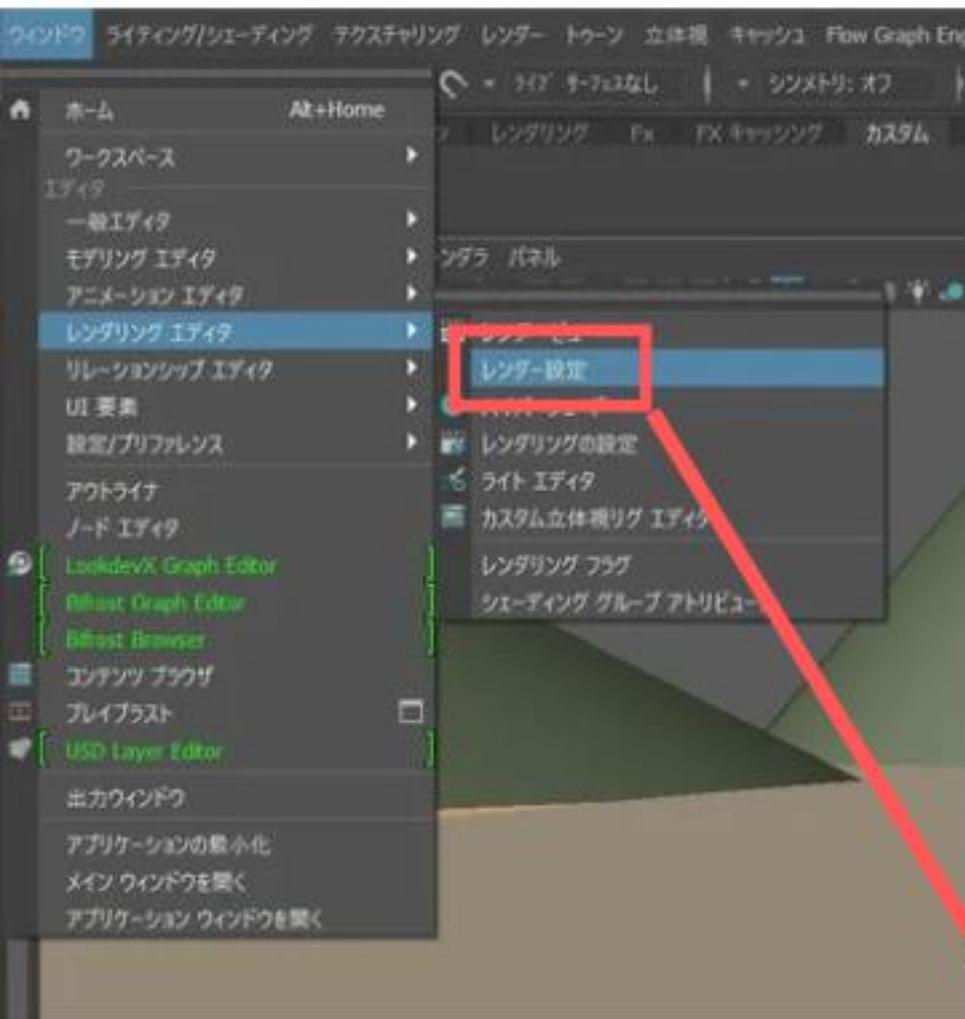
ムービー ファイル: Lesson10_s1

参照...

プレイラスト

適用

閉じる



ビュー:

装飾の表示:

オフスクリーン レンダー:

マルチ カメラ出力:

フォーマット: avi

エンコーディング: none

精度: 70

表示サイズ: ウィンドウから

256 256

スケール: 0.50

フレーム パディング: 4

テンポラリ ファイルの除去:

ファイルに保存:

深度を保存:

ムービー ファイル: Lesson1_051

参照...

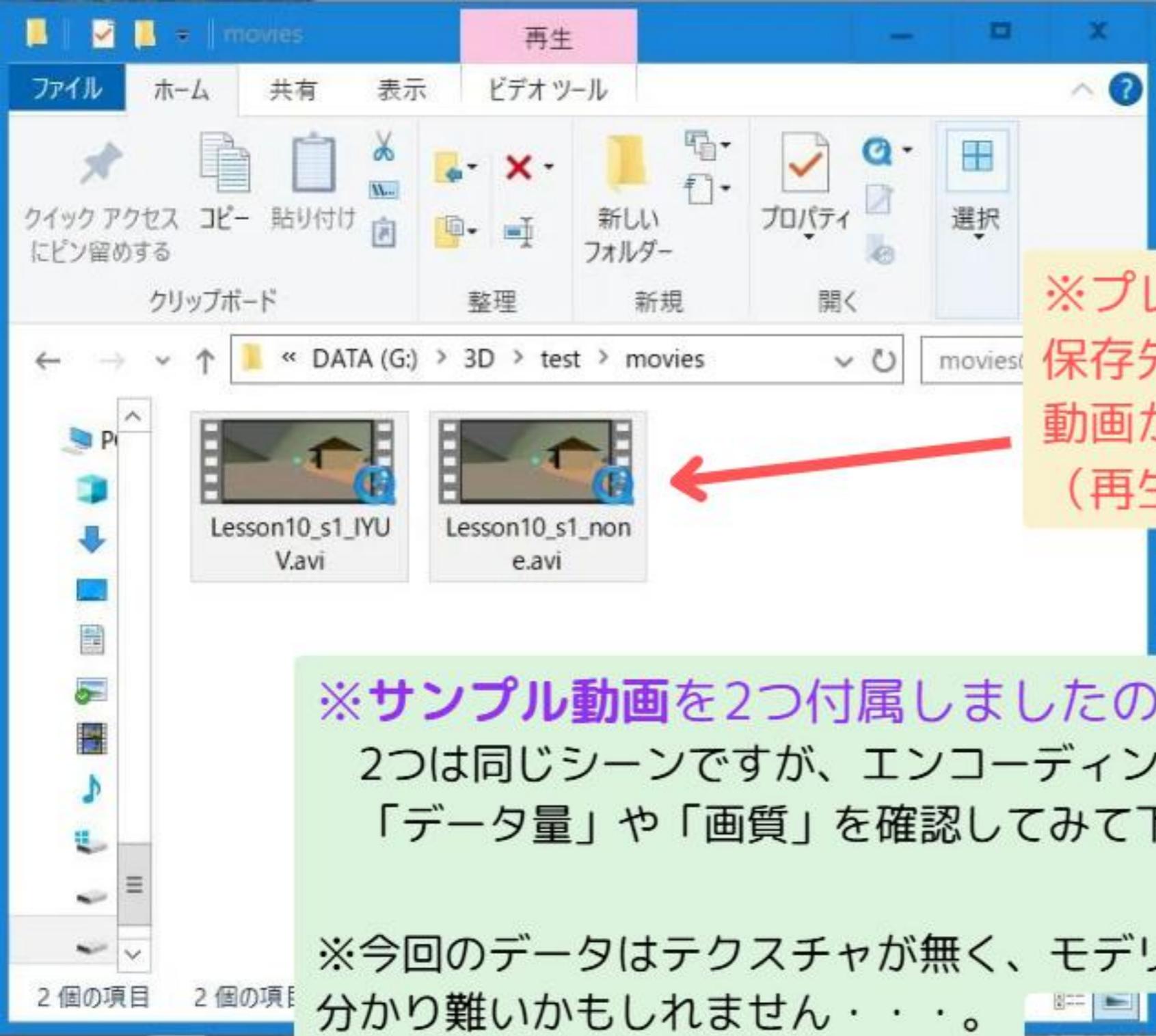
プレイブラスト

適用

閉じる

「プレイブラスト」ボタンを押すと、処理が始まる。

※処理を中断したい場合は、キーボードの「ESC」キーを押す。



※プレイブラストの処理が終わったら、保存先のフォルダを開き、動画が出力されているか確認する。(再生してみる。)

※**サンプル動画**を2つ付属しましたので、ご確認下さい。
2つは同じシーンですが、エンコーディングを変えて出力しました。
「データ量」や「画質」を確認してみてください。

※今回のデータはテクスチャが無く、モデリングも複雑な物ではないので、違いが分かり難いかもしれません・・・。

・ **Lesson10_s1_IYUV.avi**

※エンコーディング：IYUV コーデック
(データ量：16MB)

・ **Lesson10_s1_none.avi**

※エンコーディング：None
(データ量：32MB)